



大山の山頂付近から米子市、美保湾方面を見下ろす

TOPICS  
02

# 「山の日」 イベント紹介



## 山の日

記念全国大会  
in 鳥取 2018.8.11

日本は国土の約7割を变化に富んだ山地が占める「山の国」です。

日本人は古くから山を崇め、森の恵みを享受し、自然とともに生きてきました。この美しく豊かな自然を守り、次世代へ引き継ぐことを銘記するため、平成26年5月23日に国民の祝日「山の日」が制定され、平成28年1月1日に施行されました。

平成28年8月11日（木・祝）、国民の祝日「山の日」を記念して、第1回「山の日」記念全国大会が長野県上高地及び松本市で開催、平成29年8月11日（金・祝）に、第2回「山の日」記念全国大会が栃木県那須町において開催され、両大会とも記念式典などに多くの方が参加され、大会は大いに盛り上がりました。

3回目となる今年は、8月11日（土・祝）に鳥取県大山町及び米子市において開催されます。

今大会の目標は、「自然を守る聖地・大山」から、自然保護の重要性・普遍性とともに、山と共に生きる意義をアピールするとともに、「大山の自然」が生み出した、森から海に至る豊かな恵みを実感できる参加・体験型の大会を開催し、「山の日」の意義である『山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する』ことへの理解を深めていただくとともに、山の事故や自然災害への対応、美しく豊かな自然を守り、次の世代に引き継ぐことの大切さについて知っていただくこととしています。

記念大会のほか、春季から秋季（4月～11月）にかけて、各地で自然体験や健

康作り活動などのイベントが開催されます。

また、平成31年に第4回目となる「山の日」記念全国大会が山梨県甲府市で開催されることが決定しました。

今年から、甲府市をはじめとする山梨県の山の魅力が感じられるイベントが開催されます。

この機会にイベントへ参加して、山や森林の恵みを感じてみてはいかがでしょうか。



南アルプス光小屋周辺から見た聖岳



赤沢森林鉄道

地域	日程	行事名	募集人数	実施場所 (都道府県・市町村)	主催者
北海道	8月4日	「山の日」記念 小樽天狗山登山会	100人	北海道小樽市	北海道森林管理局・北海道・公益社団法人森と緑の会
北海道	8月25日	山の日記念 藻琴山森林散策会	40人	北海道小清水町・大空町	北海道森林管理局常呂川森林ふれあい推進センター・ 網走南部森林管理署・オホーツク総合振興局東部森林室
秋田県	8月11日	「山の日」 森林体験学習	仁別森林博 物館来場者 対象	仁別森林博物館 (秋田県・秋田市)	東北森林管理局技術普及課
栃木県	8月11日	しおや湧水の里 ウォーク大会 「灼熱の40.8kmVol.4」	1,000人	栃木県塩谷町	安藤百福センター
群馬県	8月11日	山の日記念 「21世紀の森まつり」 (環境と森と木のまつり)	約3,000人	21世紀の森 (群馬県沼田市、川場村)	山の日記念「21世紀の森まつり」実行委員会(群馬県)
東京都	8月11日	まるごと！高尾山 GREEN CLEAN作戦	150人	東京都八王子市	森林インストラクター東京会
富山県	8月11日	「北アルプス三県(長 野・富山・岐阜)合同 キャンペーン」	50人	富山県立山町	富山県警、富山県自然保護課、保健体育課
山梨県	8月4日	やまなしで過ごす「山 の日」シンポジウム	500人	山梨県甲府市	やまなしで過ごす「山の日」実行委員会
山梨県	8月8日	「山の日」記念 水源の森を訪ねる 多摩源流の村 小菅	100人	山梨県北都留郡小菅村	(一財)日本森林林業振興会
長野県	2017年 11月1日 ～2018年 10月31日	中山道木曾十一宿 パズルラリー	500人	長野県木曾郡	中部森林管理局木曾森林ふれあい推進センター
岐阜県	8月11日	下呂市みどりの祭り	400人	岐阜県下呂市	下呂市
岡山県	8月4日	「山の日」 記念イベント(仮)	100人	岡山県新見市	近畿中国森林管理局森林技術・支援センター
徳島県	8月11日	はじめての山登り講座 (仮称)	親子合わせて 20名程度 (公募)	徳島県三好市	徳島県
宮崎県	8月11日	霧島山モンテフェス 2018	約2,000人	宮崎県えびの市	環境省・霧島山モンテフェス実行委員会
宮崎県	8月11日	「猪八重溪谷、 遊歩道から見えない 滝で森林浴」	15人	宮崎県日南市	NPO法人ごんはる、日南市北郷町森林セラピー協議会

## 山の恩恵

我が国の森林は、山間部に多く分布しており、森林が山間部に分布することで、山地災害の防止、洪水の緩和等の役割を果たしているほか、貴重な動植物の生息生育の場であったり、木材を生産するなど、森林は多面的な機能を有しており、私たちの生活になくてはならないものとなっています。このような森林の役割は「山の恩恵」とも言えるものです。

このような森林の有する多面的な機能を持続的に発揮させるためには、山村地域に人が生活し、日常的に森林の整備・管理を行うことが重要です。

また、山村には、豊富な森林資源、水資源、美しい景観のほか、食文化をはじめとする伝統や文化、生活の知恵や技などの地域資源が数多く残されており、豊かな自然や伝統文化に触れる場、心身を癒やす場などとしての役割が期待されています。



立山ミドリガ池と雄山

国民の祝日  
「山の日」には、山の恩恵をもたらす森林とともに、それを支えてきた山村で暮らす人々の営みを感じてみましょう。